

2026年度豊橋技術科学大学高専教員養成プログラム

学部・大学院博士前期課程 履修学生募集要項

【高専教員養成プログラムについて】

本プログラムは、先端的な研究力（博士の学位）と学生を導く教育能力を兼ね備えた「次世代の高専教員」を育成するための特別なキャリア支援プログラムです。

高専教員は、15歳から22歳までの多感で才能豊かな学生に対し、専門知識の伝授だけでなく、人格形成や研究指導を通じて日本の技術革新を支える非常にやりがいのある職業です。本学では、博士号取得と同時に高専教員としてのキャリアを確立する高度専門人材の育成を目的とし、高専教員への就職を明確に見据えた教育と実習を提供します。

－特長－

【プログラム共通の支援体制】

- ・メンター教員支援：指導教員とは別に、高専教育に精通した「メンター教員」があなたのキャリア相談に応じます。早い段階から教職に対する不安を解消し、モチベーションを維持できます。

(1) 学部段階「高専教員への意識醸成と早期キャリア設計」

- ・現場体験型実習：高専での学校説明会への参加等を通じ、将来の職場を具体的にイメージすることができます。
- ・ネットワーク形成：同じ志を持つ学内の仲間や、実習先・母校の高専教員とのコミュニティの形成をサポートします。

(2) 博士前期課程段階「教育理論の修得と実践力の基礎構築」

- ・教職の基礎を学ぶ：提携する愛知大学等で教員育成科目（教育論基礎、指導・相談法概論など）の履修を行うことにより、教授方法や学生との接し方、指導方法などを体系的に学ぶことができます。
- ・アウトリーチ活動：学部段階の内容に加え、近隣高専や本学で開催されるオープンキャンパスや各種イベントへの参画を通じて、現役の高専生に対して専門知識を分かりやすく伝えるコミュニケーション能力を養うことができます。

(3) 博士後期課程段階「実践力の獲得と研究の融合で即戦力人材を養成」

- ・教職の基礎を学ぶ：提携する愛知大学等で教員育成科目（教育論基礎、指導・相談法概論など）の履修を行うことにより、教授方法や学生との接し方、指導方法などを体系的に学ぶことができます。
- ・研究/教育実習：実際の高専の現場で、教育実習や研究指導補助を行います。博士の学位（研究力）をどう教育に還元するかを実践的に学ぶことができます。

1 募集人員

15名程度

2 申請資格

豊橋技術科学大学学部3年次及び大学院博士前期課程1年次

※ 全課程・専攻が対象です。

3 申請手続き

申請にあたっては、下記申請フォームから必要事項を記入し、提出してください。

【申請フォーム】

・2026 高専教員養成プログラム申請フォーム

GoogleForm : <https://forms.gle/6q8ZSCR4Y3xAhBNC8>

申請者の情報、本プログラムへの申請理由（本プログラムを希望する理由や目指す教員像、希望する将来の勤務先（高専））について記入してください。

※高専連携地方創生機構にて参加が承認され次第、本人宛に通知します。

提出期限 : 2026 年 6 月 11 日 (木) 17:00

4 受講料等

本プログラムを受講するにあたって受講料は不要です。高専訪問や高専イベント等の参加費及び教員育成科目、教育・研究指導実習受講にかかる受講料も必要ありませんが、その他の交通費・保険加入費等（例：愛大での科目履修や実習先までの交通費等）は個人負担となります。

5 本プログラム指定科目及び修了要件

以下の教員育成科目と教育・研究指導実習を履修しなければなりません。大学院博士前期課程、又は博士後期課程在学中に、教員育成科目を履修した上で、大学院博士後期課程にて教育・研究指導実習を履修する必要があります。これらの要件を満たし、かつ大学院博士後期課程の修了要件を満たした場合に限り、本プログラム修了証を交付します。

なお、本プログラム指定科目が未履修の場合でも、専攻の修了要件を満たしていれば、博士後期課程の修了については認定されます。

(1) 教員育成科目：2 単位（本プログラム必修科目。ただし、専攻の修了要件単位には算入しない。）

愛知大学で開講している教職課程科目のうち、以下の 2 科目群から各 1 科目以上履修する。教員育成科目は、教育・研究指導実習に先立って履修しなければならない。

教育論基礎 : 教育原論, 教育心理学, 教育方法論

指導・相談法概論 : 生徒・進路指導の理論と方法, 教育相談の理論と方法

(2) 教育・研究指導実習：1 単位（本プログラム必修科目。ただし、専攻の修了要件単位には算入しない。）

博士後期課程 2 年次又は 3 年次に、原則として高専等で 1 か月程度の実習を行う。1 か月間の連続実施の他に、週 1 日などの分割実施も可とする。（教育実習と高専本科 5 年生以上の研究指導の実習。別途、保険に加入しなければならない（自己負担））

実習先：東海地区の 5 高専、出身高専など

6 公式ウェブサイト

本プログラムの実績等については、以下の公式ウェブサイトに掲載しています。

公式ウェブサイト : <https://www.tut.ac.jp/student/career/gkjp.html>

7 個人情報の取り扱いについて

申請書類に記載された個人情報は、適切に管理し、以下利用目的以外には使用しません。

(1) 本プログラム採択者選抜に付随する事項

(2) 本プログラム改善のための統計データ

8 問い合わせ先

豊橋技術科学大学 高専連携地方創生機構 事務担当

電話 : 0532-81-5175 または 0532-44-6938

電子メールアドレス : office@milla.tut.ac.jp